

Good Morning



RECLINING

ひとりひとりに
寝心地以上の
豊かさを。

FranceBed

フランスベッド 電動ベッドCM

株主・投資家の皆様へ

証券コード:7840

第20期第2四半期に関するご報告

2022年4月1日～2022年9月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます。ここに第20期第2四半期のグッドモーニング通信をお届けいたしますので、ご高覧賜わりますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

池田 茂



原材料価格の上昇や円安の進行など先行き不透明な状況のなかで、売上高は28,244百万円(前年同四半期比8.7%増)、経常利益は1,958百万円(前年同四半期比3.0%増)となりました。

■ メディカルサービス事業 (増収減益)

売上高: 18,325百万円 (前年同四半期比11.4%増)
 経常利益: 1,488百万円 (前年同四半期比5.0%減)

主力の福祉用具貸与事業では、在宅介護需要の伸びが継続して推移したことや、前期のM&Aによる増収効果が売上増につながりました。都市部の75歳以上の後期高齢者人口は今後も増加することが見込まれており、福祉用具や医療機器への需要拡大は、さらに加速するものと考え、本年5月にサービスセンター「メディカレント東京」(東京都小平市)を新設いたしました。同施設では、メディカルサービス事業の本部機能を統合させ、利益拡大と環境負荷軽減を目的とした「レンタルに適した商品開発」や「レンタル商品の有効活用」などに重点的に取り組んでおり、「レンタル商品の有効活用」については、廃却数の大幅削減として成果が導出されております。

■ 配当金について

第20期第2四半期の配当金は、計画通り1株当たり16円といたしました。期末配当金を17円として、年間配当金は1株当たり33円とさせていただきます。

■ インテリア健康事業 (増収増益)

売上高: 9,705百万円 (前年同四半期比4.4%増)
 経常利益: 504百万円 (前年同四半期比34.9%増)

ウィズコロナ社会のニーズに対応した、除菌機能標準搭載・エコマーク認定の「ライフトリートメントマットレス」や、健康志向の高まりを捉えたベッド型マッサージ器「RAMIDUS(ラミダス)」、ひとりひとりに寝心地以上の豊かさをご提案する電動ベッドシリーズなどが、テレビCMによる広告効果もあり好調に推移し、売上及び利益率の向上に寄与しました。また、デザインや脚周りなど、555通りの組み合わせから、生活環境、生活スタイルに合わせて選ぶことができるベッドフレーム「FADEAR(ファディア)」の販売を開始しました。ホテル向けでは、復調時に向けた施設改修を行う国内ホテルに対して、ベッドの入替促進や法人向けレンタルの提案に注力いたしました。

	1株当たり配当金			配当金 総額	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第2四半期末	期末	年間			
	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
第18期	14.00	16.00	30.00	1,142	50.1	3.0
第19期	15.00	18.00	33.00	1,210	47.5	3.2
第20期	16.00 (実績)	17.00 (予想)	33.00 (予想)		45.3	

企業理念である「豊かさやさしさのある暮らしの実現」に向けた事業活動を通して、持続可能な社会の実現に取り組むと同時に、ESGを重視した経営に努めることにより、企業価値の更なる向上を目指します。

メディカルサービス事業では、超高齢社会での課題を商品やサービスの開発を通して取り組み、「やさしさのある暮らしの実現」に努めています。

「離床支援マルチポジションベッド」は、ご利用者が寝姿勢から起き上がる、座る、立ち上がるまでを電動で行い、離床をサポートするとともに、介助者は離床までの労力が軽減されます。そして離床後は、置くだけですぐに使用できる「マルチフィットてすり」を状況に合わせて46パターンから選び、動線を確保して安定した歩行をサポートします。姿勢がくずれやすい方は、「マルチフィット車いす」が座位を保持します。在宅で「寝たきり」の方や歩行に支障がある方が、自ら移動できるよう「改善」したり、少しでも「自立」に役立つものをご提供できるよう、取り組んでいます。



マルチフィットてすり

現在、働き手の減少に伴う介護人材の不足や、在宅での老老介護など問題が深刻化するなか、これらの解決を図るべく、「労力軽減」や「省力化」につながる介護ロボットやICT・IoT関連商品の開発に注力しています。

インテリア健康事業では、今までなかった機能や環境への配慮を備えた付加価値商品の開発を通して、「豊かさのある暮らしの実現」に努めています。

除菌機能糸を使った「ライフトリートメントマットレス」は、付着した細菌や悪臭の原因菌も銀イオンの力で直接除菌し、いつも清潔を保ちます。この除菌機能糸を、

枕や羽毛ふとん、カバー類などにも展開し、「きれいがつづく」安心の睡眠環境をご提供しています。また、「ライフトリートメントマットレス」は環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められ、「エコマーク認定」を取得しています。

さらに、廃棄時にマットレスを解体しやすいシステム構造「MORELIY(モアリー)®」により、分別資源化の促進を図りました。現在、モアリー構造を備えたマットレスを自社ショールームに展示しています。



LT-7700 PWMO



<https://www.youtube.com/c/フランズベッド株式会社/videos>

当社グループは、気候変動への対応を経営の重要課題として認識し、事業に及ぼす影響を把握した上で、低炭素・脱炭素社会の実現に向けた対応を進め、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、2030年までにCO₂排出量30%削減(2020年比)を目標に取り組んでいます。

事業を支える基盤としての「ガバナンス」は、強固なガバナンス体制及びコンプライアンス体制と、健全な財務体質を維持・構築し、重要課題実行の基盤としています。対処すべき課題として「監査機能の強化」「法令遵守の徹底」「IR機能の充実」及び「子会社事業の有機活性化」に取り組み、経営の透明性の向上に努めます。

グループ戦略 中期経営計画 (2022年3月期～2024年3月期) の進捗状況

メディカルサービス事業 福祉用具貸与事業への経営資源集中による事業拡大

● 労力軽減や省力化につながる商品の開発 → 病院や高齢者施設が導入しやすい「法人レンタル」を強化



- 福祉用具貸与事業者をM&Aにより連結子会社化 → 売上やシェアの拡大に寄与
- 拡大する福祉用具貸与市場への対応 → 営業員や営業所を増強
- 福祉用具レンタル利用者の増大 → 毎年10万点超のレンタル品を廃却 → 商品改良等で廃却数削減



サービスセンターのほかメディカル事業本部や営業所も入る「メディカレント東京」

- 事業拡大を支えるインフラの拡充
- ・レンタル用具の補修・修理を行う基幹メンテナンスセンター「メディカレント東京」の新設に続き、大阪や中部での整備も計画
- ・メンテナンス機能を持たない物流拠点である小型サービスデポも増設

事業拡大

インテリア健康事業 時代のニーズに合った商品展開による利益率の向上

- 粗利率が高い高単価・高付加価値商品の開発 → 中高級品へのシフトにより収益性が向上
- 自社商品の展示・販売機会を拡大



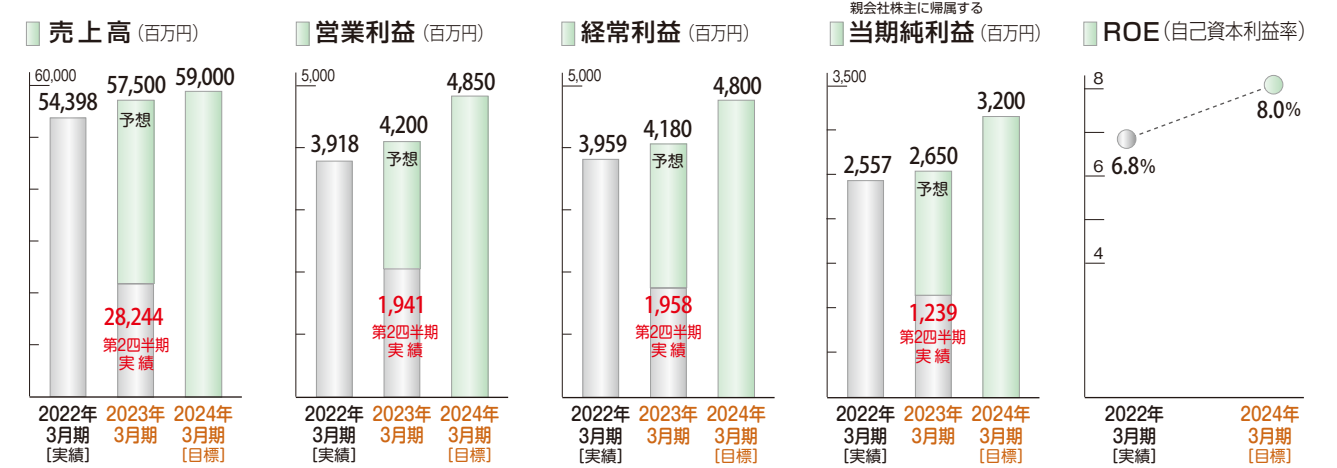
- 拡大するEC市場向け商品の開発 → ネット通販事業者との物流協業体制を構築



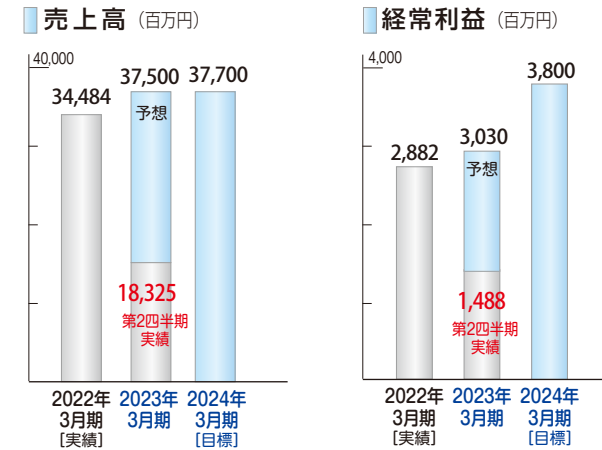
・受注したベッド・寝装品などの在庫管理、梱包、発送を、EC事業者へ代わり当社グループが代行

利益率向上

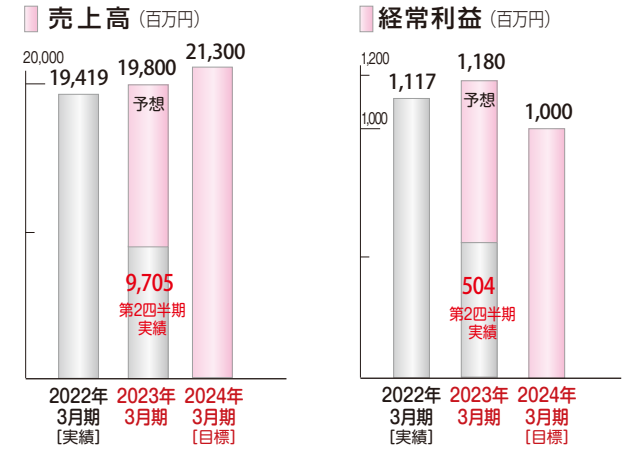
2024年3月期を最終年度とする中期経営計画(3カ年)の数値目標と現在の進捗状況



メディカルサービス事業



インテリア健康事業



第19期定時株主総会のご報告

第19期定時株主総会(2022年6月24日開催)に関する情報を当社ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://francebed-hd.co.jp/ir/shareholder/meeting/>
 トップページ > 株主・投資家情報(IR) > 株式情報 > 株主総会



現在、「超高齢社会」に突入している日本では、介護の必要な方が年々増加する一方、介護人材の不足や老老介護など、介護に関わる課題も多数存在しています。1978年以降、その時々介護の課題に対し、商品を通じて対応してきたフランスベッドの歩みと、時代とともに進化してきた介護ベッドの変遷について、ご紹介します。

フランスベッドのイノベーション創出

「介護ベッド」開発と「レンタル」事業への挑戦

■日本初の在宅向け介護ベッドのレンタルを始動 ～きっかけはお客様からの一本の電話～

1970年代より、介護ベッド(当時は病院向けの療養ベッド)の開発を始めたものの、「介護は病院や施設で行うもの」という認識が一般的で、在宅での利用がまったく伸びなかった。

そんな中、お客様から「40万円も出して介護(療養)ベッドを購入したのに、母がすぐに亡くなってしまった。誰も使わないので引き取ってほしい」という電話がヒントとなり、「介護ベッドは必要な時、必要な期間、お借りいただくことが、お客様のためになる」と考え、1983年に日本で初めて在宅向け介護ベッドのレンタル事業を開始します。

■社内から、「変なことを始めた」

レンタル事業を開始した当時、たった2人でレンタル事業を開始した池田茂(当時、副社長)は、「社内からも白い目で見られ、「変なことを始めた」と言われた」と振り返ります。

お客様から直接感謝の言葉をいただいているという販売員の話から、お客様に喜ばれるサービスであることに確信を持ちますが、まだ日本に「在宅向け介護ベッドをレンタルする」という価値観は根付いていない状況がありました。

■介護保険制度につながる政府への直談判

そこで池田は、当時の厚生省に直談判を重ねた結果、本事業の妥当性を認められ、市区町村などの自治体が主体となって行っていた措置制度に「介護ベッドレンタル」が導入されました。これにより、日本に介護用具を「借りる」という新たな価値観が根付き始めたのです。

■レンタル事業の黒字化は11年後

その後、全国の市区町村とのレンタル契約締結や、在宅ケア啓発を目的とした財団の設立、テレビCMなどにより、レンタル事業スタートから11年が経った1994年に収益化しました。フランスベッドの介護ベッドは、レンタル事業、そして在宅介護という価値観の普及とともに成長してきたのです。



病院向けの療養ベッド

1978

1981

1983

フランスベッド販売(株)にレンタル事業部を創設し、日本で初めて介護ベッドのレンタルサービスを開始



フランスベッド株式会社
代表取締役社長 池田 茂

「介護ベッド」の進化から見る、これまでと未来

離床支援
マルチポジションベッド



寝る、起き上がる、座る、立ち上がる、までをサポートする介護ベッド
・利用者の自立支援 ・介護者の負担軽減

現在

2019

総人口に占める65歳以上の高齢者の割合28.4%

“フィッティング”をコンセプトとした「マルチフィットシリーズ」

2019

- ・身長や部屋に合わせてサイズ調整可能
- ・頭部を起し視界を広げるヘッドアップ機能
- ・体幹保持をサポートするサイドアップ機能

マルチフィットベッド



2013

転落時の衝撃を緩和する超低床ベッド

- ・最低床高11cmで転落事故を軽減
- ・超低床のため、ご家族と並んで就寝可能
- ・手足移動や座位移動の自立促進

超高齢社会(高齢化率21%超)へ突入

2007

介護保険制度スタート

2000

基本機能を標準装備した介護ベッド

1996

- ・最低床高33cmを実現
- ・立ち上がりや移乗がしやすいノンサイドフレーム構造
- ・基本機能を備えるロングセラー商品

ヒューマンケアベッド



超低床フロアーベッド



- ・左右に床板が傾斜
- ・床ずれ予防
- ・背中への痛みを軽減

自動で寝返りをサポート

1995

自動寝返り支援ベッド

背上げ、脚上げに加え、高さ調整も電動へ

1991

- ・高さ調節が楽になり、介護者の負担も軽減
- ・デザインは高級家具調



介護支援ベッド3M

離床をサポートする電動回転機能搭載

- ・背上げ後、座った姿勢のままベッドが90度回転
- ・背部の角度が上がって立ち姿勢が取れ、離床をサポート



自立ベッドFB-350

介護ベッドの「未来」

～フランスベッドが描く「介護ベッド」の展望～



フランスベッド株式会社 医療事業本部
医療営業推進部 部長 荒木 弘史

今後、フランスベッドが目指すのは、失った機能を補助し、自身の力で成し遂げたいことが可能となる介護ベッドです。以前ご利用者様から「ベッドの角度調節など、自分で自由に操作できた方が良い」という声を頂き、「こうしたい」というご利用者様の想いに寄り添った介護ベッドを造ることを目指しています。そしてそれは、介護をする方の労力軽減にもつながり、「介護人材不足」といった社会課題の解決にも貢献できると考えています。

情報コーナー2

フランスベッドホールディングス株式会社は、経営方針の一つとして「ESG 経営の推進」を掲げ、グループ全体で **ESG** (環境 Environment・社会 Social・ガバナンス Governance) の取り組みを一層進めることで、持続可能な社会への貢献とグループの持続的な成長の実現を目指しています。

開示情報

全てのステークホルダーの皆さまに対して、当社グループの事業やESG課題に対する取り組みについて、わかりやすくお伝えすることを目的に2022年6月に「ナビゲーションレポート」を作成いたしました。詳しくはフランスベッドホールディングスのホームページの「お知らせ」をご覧ください。

ナビゲーションレポート 2022

- 価値創造の歩み
- ESG 経営の推進
- コーポレート・ガバナンス
- 財務・非財務ハイライト
- マテリアリティの数値目標
- サステナビリティ・ハイライト
- 事業セグメント別の概況
- ESG 課題に対する取り組み
- コミュニケーション・ツール



外部評価

当社は、このたび、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が提供する、日本企業を対象にした ESG (環境、社会、ガバナンス) 投資の指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。詳しくはフランスベッドホールディングスのホームページの「お知らせ」をご覧ください。

これは、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス (ESG) の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標) はここにフランスベッドホールディングス株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

情報コーナー3

フランスベッドの高付加価値商品を展示し、その独創性や機能性を実際に体感していただくために **自社グループ展示場の新設やリニューアルを進めています。**

新設 FranceBed なんばショールーム



フランスベッド株式会社
なんばショールーム館長：尾作寛子

2022年4月29日にオープンいたしました「なんばショールーム」は、大阪市内2か所目の都市型ショールームです。奈良県や和歌山県からのアクセスも抜群の立地ですので、広範囲からご来館をいただいております。大阪ミナミならではの温かなコミュニケーションを心がけ、お一人おひとりに最適な寝具や睡眠環境をご提案してまいります。今後もお取引先様との協力体制でフランスベッドの魅力を発信し続けたいと思っております。



- 住所：大阪府大阪市浪速区湊町1-4-1 大阪シティエアターミナルビル1F
- TEL：06-6635-5130
- 定休日：火・水曜日、夏期休暇、年末年始
- 営業時間10:00～18:00

- アクセス(電車)
JR大和路線(関西本線)・JR難波駅、地下鉄千日前線・なんば駅(西改札口)
地下鉄御堂筋線・なんば駅(北西・北東改札口)
地下鉄四つ橋線・なんば駅(北改札口)、
私鉄阪神 なんば線、近鉄 難波線(西改札口)・大阪難波駅

リニューアル FranceBed 赤坂ショールーム



フランスベッド株式会社 赤坂ショールーム館長：富山晶大
「上質な空間」をリニューアルテーマに、展示商品を厳選し、館内の間仕切りを無くして、ゆったりとした雰囲気の中で高品質なベッドを、ゆっくりと選んでいただける空間にしました。赤坂は立地上、富裕層の方が多くいらっしゃるの、そういった方々に合わせたきめ細かなサービスを提供したいと考えています。

- 住所：東京都港区赤坂3-3-5 住友生命山王ビル1F
- TEL：03-5573-9300
- 定休日：水曜日、夏期休暇、年末年始
- 営業時間10:00～18:00
- アクセス：丸の内線/銀座線「赤坂見附駅」
千代田線「赤坂駅」

リニューアル FranceBed 大阪ショールーム



フランスベッド株式会社 大阪ショールーム館長：山名俊彦
大阪ショールームは、クラシックで重厚感のあるイメージで高級感を演出できるよう苦心しました。モダンでカジュアルなイメージのなんばショールームとの差別化を図ることで、幅広いお客様にフランスベッドを見てもらう、体験してもらう機会をつくるためです。大阪の地でフランスベッドの魅力をさらにアピールしていきます。

- 住所：大阪府大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル1F D室
- TEL：06-6947-8750
- 定休日：水・木曜日、夏期休暇、年末年始
- 営業時間10:00～18:00
- アクセス：京阪電車「天満橋」駅東口
地下鉄谷町線「天満橋」駅北改札口

フランスベッドが発売した、一人ひとりの生活環境やスタイルに対応する提案型ベッドフレーム「FADEAR(ファディア)」

FADEARの語源は[FABRICATION(ものづくり)]「FABULOUS(楽しい・愉快的)」の2つの意味と「DEAR(親愛な)」を組み合わせた造語。フランスベッドのものづくりへの思いと、自身の生活にぴったり合ったベッドが見つかった時のわくわく感を表現。



ヘッドボード×ボトムデザイン×カラー×サイズを555通りから組み合わせ、自分仕様を実現

ヘッドボード(フラットタイプ)		ヘッドボード(キャビネットタイプ)			ヘッドボード(なし)			
FAD-F1	FAD-F2	FAD-C1	FAD-C2	FAD-C3	FAD-FF			
ボトム(収納なし)		ボトム(収納あり)						
レッグ	ホテル仕様(ダブルスプリング)	リクライニング	ふとん用	引き出し	跳ね上げ			
カラー		サイズ			詳しくはこちら			
KWN	KNA	KGY	S	M	D	WD	Q	
ウォールナット	ナチュラル	グレー	シングル 幅:970mm	セミダブル 幅:1220mm	ダブル 幅:1400mm	ワイドダブル 幅:1540mm	クイーン 幅:1710mm	
※レッグにはロングタイプもございます。 ※FAD-F1とレッグの組合せにはSSサイズもございます。								

東京ベッドのハイクオリティベッドフレーム「R-story's」シリーズの最新作 ふんわり膨らんだ背もたれが心地よい「Grace(グラス)」

ボリューム感のあるフォルム

ベッド上での読書やテレビ視聴などのくつろぎの時間に、クッション性のあるヘッドボードを背もたれにして座ることで、リラックスした姿勢をとることができます。



■フットベンチ:幅150×長さ50×高さ40(cm)

ベッドフレームと同じ張り地のオプションの「フットベンチ」を合わせると、よりラグジュアリーで洗練された寝室を演出します。

※納期:約60日(受注生産)

■布張り			■革張り(セミアニリン仕上げ)			
グレー	ブラウン	ベージュ	ブラック	タンジュリン	シルバー	スノーホークホワイト

Grace(グラス)

■サイズ:幅シングル143 / セミダブル157 / ダブル186
ワイドダブル200 / クイーン216
長さ240×ヘッドボード高さ110×フレーム部高さ34(cm)

六本木ギャラリー



開発者からのメッセージ



東京ベッド株式会社 開発課 鈴木 正男
ベッドフレーム、マットレスともに「くつろぎ」をテーマに、より良い睡眠を追求した商品を開発しました。老若男女、幅広いお客様のニーズに応えるべく、これまでの東京ベッドブランドと傾向が異なっても、時代にあった商品の提供ができるよう、開発をおこなっています。

■住所:東京都港区六本木 4-1-16 六本木ハイツ ■TEL:03-6674-2181 ■定休日:火・水曜日、夏期休暇、年末年始 ■営業時間 10:00 ~ 18:00
■アクセス:地下鉄日比谷線 / 大江戸線六本木駅

社会・環境活動

当社の関連財団などを通じて、社会への貢献にも努めております。

■ 公益財団法人 フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団 第1回「リフトリーダー研修」を開催 (7月8・9日 札幌市産業振興センター) <http://www.fbm-zaidan.or.jp/>

■ リフトリーダーとは？

介護リフトを使う際、利用者の苦痛、骨折や転落、また介護者の腰痛などのリスクを回避するため、リフトリーダーは、介護リフトをはじめとする移乗関連用具を適切に取り扱え、職場への導入や運用の計画作成、その後の検証を行うとともに、研修や個別指導もできる人材です。



【講師】 福祉技術研究所(株)代表取締役 市川 冽 様

1971年～ 東京都補装具研究所で福祉機器の研究・開発
1997年～ 東京都福祉機器総合センターで福祉機器の相談に従事
2001年～ 福祉技術研究所(株)を設立。高齢者・障がい者に対する各種福祉用具支援やコンサルティングを実施



座 学

- ◀ リフトリーダーと助成金制度
- ◀ 腰痛の原因と対策
- ◀ 介護作業とリフト

移乗関連用具指導法▶

実 技



受講者の声

- 先生が過去の経験を交えて説明してくださったのでわかりやすかったです
- 普段している仕事の内容と結び付けて考えることができました



- さまざまなリフトを実機で体験することができ、勉強になりました
- 移乗だけでなく、正しい位置への着座のしやすさを改めて理解できました

■ 一般財団法人 家具の博物館 <https://kaguhaku.or.jp/>

「博物館のお宝」紹介

このコーナーでは、1800点余りのコレクションの中から1点を選び、製作された国や時代とともに、生活の中に占める家具の役割などを「博物館のお宝」として紹介しています。

【バーキャビネット】

外見はジョージ3世時代(在位1760～1820年)のキャビネットに見えますが、実際は1880年頃のバーキャビネット(酒やグラスなど飲酒に必要な道具を収納した櫃)です。天板を開き、上部二段の抽斗(ひきだし)に見える板を前に倒すと簡易のバーカウンターになります。

住所: 東京都昭島市中神町1148 TEL: 042-500-0636

開館時間: 午前10時から午後4時30分(休館日: 水曜日) ※ご来館頂く場合は、予めお電話にてご確認下さい。



英国製 寸法: 間口83 × 奥行50 × 高さ76(cm)

広告・広報活動

■ 菅田将暉さんと原田美枝子さんが出演する映画「百花」に、フランスベッド株式会社が「グランマックス」を美術協力しました。

「百花」の川村元気監督が第70回サンセバスチャン国際映画祭(スペイン)で、シルバー・シェル賞(最優秀監督賞)を受賞

【映画概要】

■ 映画名: 百花 ■ 公開日: 2022年9月9日(金)

■ 公式サイト: <https://hyakka-movie.toho.co.jp/>



グランマックス GX-P302F

「百花」は、過去の”ある事件”をきっかけに母との心の溝が埋められないまま過ごしてきた主人公が、認知症を発症した母を支えることで母子としての時間を取り戻しながら、”ある事件”にも向き合い母の本当の愛を知っていくというヒューマンドラマです。

テレビ・ラジオCM提供番組一覧 フランスベッドのCMを下記番組に提供しております。是非ご覧ください。

提供期間 (2022年10月～2023年3月)

	提供番組名	エリア	チャンネル	提供曜日	放映時間帯	
テレビ	所さん お届けモノです!	地上波	全国ネット	MBS-TBS系列	毎週土曜	07:30～08:00
	ザワつく! 金曜日			テレビ朝日系列	毎週金曜	18:45～19:54
	よ～いドン!	近畿(2府4県)	関西テレビ	毎週木曜	09:50～11:15	
	プライムオンラインTODAY	BS	全国	BSフジ	毎週火曜、木曜	19:30～20:00
ヒロシのぼっちキャンプ	BS-TBS			毎週水曜	22:00～22:54	
ラジオ	オールナイトニッポン	全国	ニッポン放送	毎週火曜	25:00～27:00	
	森本毅郎スタンバイ!	関東1都6県	TBSラジオ	毎週月曜～金曜	06:30～08:30	
	金曜たまむすび			毎週金曜	13:00～15:30	
	ドッキリ! ハッキリ! 三代澤康司です	関西広域圏	ABCラジオ	毎週月曜～木曜	09:00～12:00	
きっちり! まったり! 桂吉弥です	毎週金曜					

フランスベッドグループ業績のご報告

連結貸借対照表

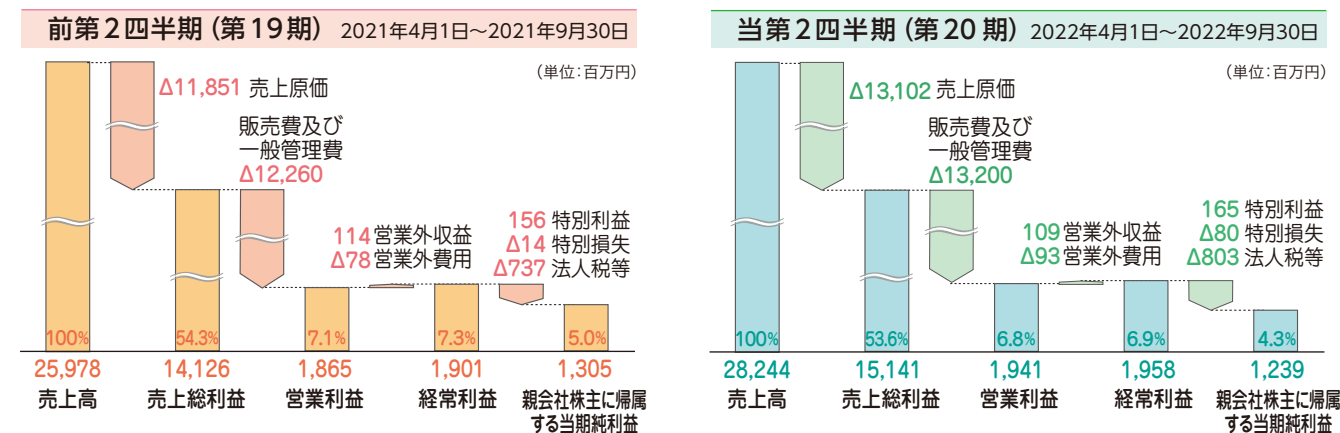
前期末 (第19期) (2022年3月31日現在)		当第2四半期末 (第20期) (2022年9月30日現在)	
(単位:百万円)		(単位:百万円)	
資産	負債・純資産	資産	負債・純資産
64,298	64,298	62,462	62,462
現金及び預金 9,778	負債 26,757	現金及び預金 5,963	負債 24,924
受取手形及び売掛金 9,191		受取手形及び売掛金 8,738	
有価証券 1,500	流動負債 19,174	有価証券 4,200	流動負債 16,394
棚卸資産 8,402		棚卸資産 8,661	
流動資産 31,159	固定負債 7,583	流動資産 29,897	固定負債 8,529
有形固定資産 22,016		有形固定資産 21,712	
無形固定資産 2,423	株主資本 35,677	無形固定資産 2,332	株主資本 35,879
投資その他の資産 8,688		投資その他の資産 8,516	
固定資産 33,128	純資産 37,540	固定資産 32,561	純資産 37,537
繰延資産 10		繰延資産 3	
	資本剰余金 1		資本剰余金 1
	利益剰余金 37,236		利益剰余金 37,820
	自己株式 △4,560		自己株式 △4,941
	その他の包括利益 累計額 1,862		その他の包括利益 累計額 1,658

総資産のポイント 総資産は前期末と比較して、1,836百万円減少し62,462百万円となりました。流動資産は前期末と比較して1,262百万円減少し29,897百万円となりました。主な要因として、増加については、有価証券2,700百万円、棚卸資産258百万円などであり、減少については、現金及び預金3,814百万円、受取手形、売掛金及び契約資産(電子記録債権を含む)544百万円などです。固定資産は前期末と比較して567百万円減少し32,561百万円となりました。主な要因は、有形、無形固定資産の取得及び償却などによるものです。

負債のポイント 負債は、前期末と比較して1,833百万円減少し24,924百万円となりました。主な要因は、未払法人税等204百万円などの増加に対し、支払手形及び買掛金(電子記録債権を含む)298百万円、社債(1年内返還を含む)1,800百万円などの減少によるものです。

純資産のポイント 純資産は、前期末と比較して2百万円減少し37,537百万円となりました。主な要因として、増加については、親会社株主に帰属する四半期純利益1,239百万円などであり、減少については、剰余金の配当655百万円、自己株式の取得380百万円などによるものです。

連結損益計算書の概要



連結包括利益計算書

科目	前第2四半期 自2021年4月1日 至2021年9月30日	当第2四半期 自2022年4月1日 至2022年9月30日
四半期純利益	1,305	1,239
その他の包括利益	Δ228	Δ204
その他有価証券評価差額金	Δ7	12
繰延ヘッジ損益	Δ8	2
退職給付に係る調整額	Δ211	Δ220
四半期包括利益	1,077	1,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,077	1,034
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前第2四半期 自2021年4月1日 至2021年9月30日	当第2四半期 自2022年4月1日 至2022年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,675	4,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ3,284	Δ5,247
財務活動によるキャッシュ・フロー	Δ624	Δ2,882
現金及び現金同等物の増減額(Δは減少)	Δ1,193	Δ3,814
現金及び現金同等物の期首残高	12,202	10,778
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	25	—
現金及び現金同等物の期末残高	11,033	6,963

キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,300百万円の収入(前年同四半期は2,675百万円の収入)となりました。主な要因として、収入については、税金等調整前四半期純利益2,042百万円、非資金項目である減価償却費2,828百万円の計上、売上債権の減少545百万円などによるものであり、支出については、法人税等の支払額374百万円、仕入債務の減少298百万円、棚卸資産の増加258百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5,247百万円の支出(前年同四半期は3,284百万円の支出)となりました。主な要因は、有価証券の償還500百万円、有形固定資産の売却176百万円の収入などに対し、有価証券の取得3,200百万円、有形固定資産の取得2,483百万円による支出などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,882百万円の支出(前年同四半期は624百万円の支出)となりました。主な要因として、収入については、長期借入れ1,500百万円、セール・アンド・リースバック1,706百万円であり、支出については、短期借入金の返済1,235百万円、社債の償還1,800百万円、ファイナンス・リース債務の返済1,853百万円、自己株式の取得382百万円、配当金の支払い654百万円によるものであります。

フランスベッドグループ業績のご報告

事業セグメント別の概況



セグメント別売上高構成比

■ メディカルサービス事業	18,325	百万円	前年同期比 +11.4%
■ インテリア健康事業	9,705	百万円	前年同期比 +4.4%
■ その他	213	百万円	前年同期比 Δ11.8%

構成比 64.8%
構成比 34.3%
構成比 0.7%

セグメント別業績の推移

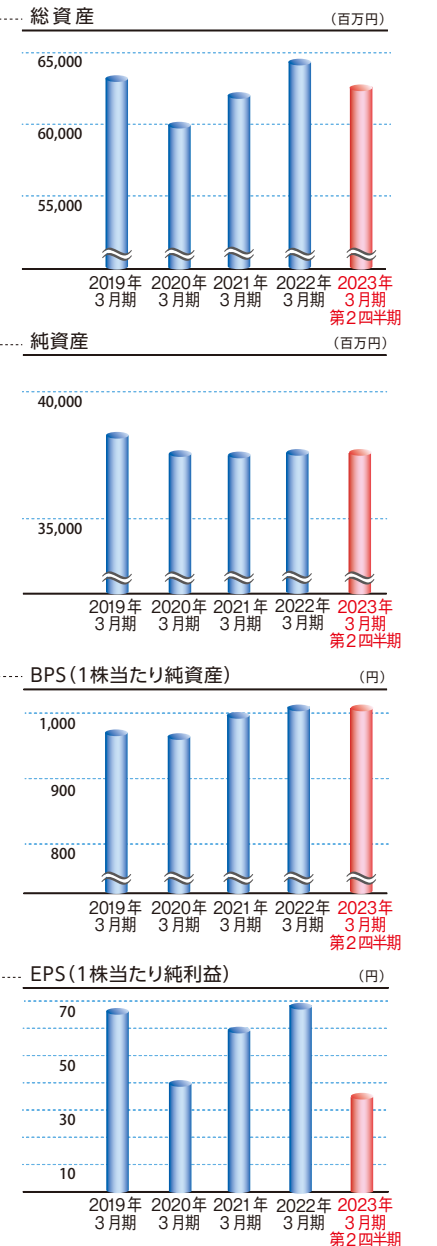
		2020年3月期 (第17期)	2021年3月期 第2四半期 (第18期)	2021年3月期 (第18期)	2022年3月期 第2四半期 (第19期)	2022年3月期 (第19期)	2023年3月期 第2四半期 (第20期)
セグメント	メディカルサービス事業	売上高 31,235	15,015	32,839	16,446	34,484	18,325
		セグメント利益 2,326	1,361	2,956	1,567	2,882	1,488
	インテリア健康事業	売上高 20,842	9,185	19,186	9,290	19,419	9,705
		セグメント利益 128	140	511	373	1,117	504
	その他	売上高 353	198	404	242	494	213
		セグメント利益 4	2	4	1	3	1
調整額	売上高	—	—	—	—	—	—
	セグメント利益(損失)	32	Δ24	Δ20	Δ42	Δ45	Δ35
合計	売上高	52,430	24,398	52,430	25,978	54,398	28,244
	セグメント利益	2,492	1,480	3,451	1,901	3,959	1,958

※第17期(2020年3月期)より、セグメント情報の開示区分の変更(「その他」の一部を「インテリア健康事業」へ移管)を行っています。
 ※第19期(2022年3月期)より、セグメント利益を営業利益に基づく算定から経常利益に基づく算定に変更しております。これに伴い、上表のセグメント利益は、第17期は営業利益にて、第18期以降は経常利益にて記載しております。

主要な経営指標等の推移

	2019年3月期 (第16期)	2020年3月期 (第17期)	2021年3月期 (第18期)	2022年3月期 (第19期)	2023年3月期 第2四半期 (第20期)
売上高 (百万円)	51,764	52,430	52,430	54,398	28,244
営業利益 (百万円)	2,363	2,492	3,246	3,918	1,941
経常利益 (百万円)	2,361	2,436	3,451	3,959	1,958
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,599	1,520	2,295	2,557	1,239
包括利益 (百万円)	Δ711	887	2,140	2,262	1,034
総資産 (百万円)	63,256	59,798	62,217	64,298	62,462
純資産 (百万円)	38,207	37,481	37,412	37,540	37,537
1株当たり純資産 (円)	972.64	966.70	998.31	1,030.11	1,042.12
1株当たり純利益 (円)	66.02	39.07	59.87	69.35	34.21
自己資本比率 (%)	60.4	62.6	60.1	58.3	60.0
自己資本比率(時価ベース) (%)	56.0	59.1	58.3	49.0	—
自己資本利益率 (%)	6.57	4.01	6.13	6.82	—
株価収益率 (倍)	13.66	23.36	16.18	12.47	—
営業活動によるC/F (百万円)	9,786	1,164	10,408	6,011	4,300
投資活動によるC/F (百万円)	Δ7,147	Δ3,826	Δ6,995	Δ7,778	Δ5,247
財務活動によるC/F (百万円)	Δ1,905	Δ688	Δ1,918	316	Δ2,882
現金及び現金同等物(期末残高)(百万円)	13,988	10,636	12,202	10,778	6,963
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.1	10.4	1.1	2.5	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	173.2	19.2	159.6	79.9	—

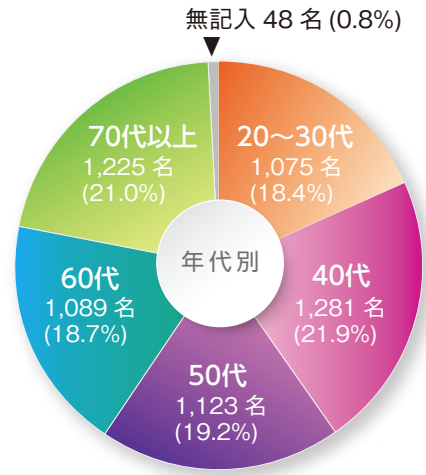
注) 売上高には消費税等は含まれておりません。
 注) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 注) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っているすべての負債を対象としております。



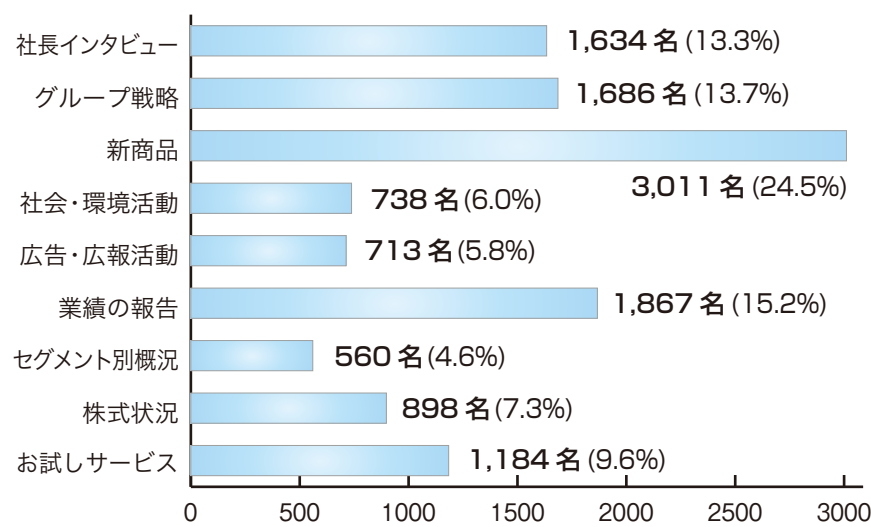
株主アンケート(第19期)集計結果のご報告

第19期のグッドモーニング通信でご案内したアンケートでは、5,841名の株主の皆様からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。いただいた貴重なご意見を誠実に受けとめ、今後の経営や商品開発、IR活動の参考にさせていただきます。

●年代別



●グッドモーニング通信の興味項目(複数回答) 回答数 12,291



【株主の皆様からのご意見・ご要望】

Q 電動ベッドのお手軽バージョンがあるといいと思います。(40歳代)

A マットレス自体がリクライニングするRP-2000が人気です。

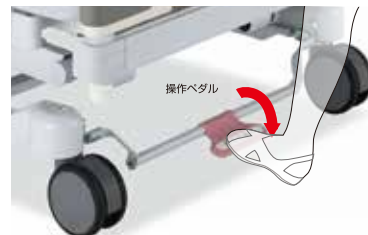
電動リクライニングマットレス RP-2000



Q ベッドのキャスターのロックですが、足でふむタイプですよね? あれ本当に不便ですよ、届かないとか。家庭はさておき、施設のは何かもっと便利なもの開発いただけましたら。(60歳代)

A 施設用介護ベッドには、ペダルを踏むだけで4輪全てのキャスターのロック及び解除を行うことができます、トータルロックタイプがあります。

ワンウェイトータルロックキャスター



株主優待(第19期)の状況

2022年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された、200株以上保有されている株主様または登録質権者の方には、2022年6月24日に「株主優待通知書」を送付しています。この通知書に「ゴールドコース」または「プラチナコース」が記載されている株主様は、利用方法の一つとして「優待品との交換で使う」ことができます。(株主優待は年に1回実施です)

この「優待品との交換」を使われた株主様は、どの優待品を選ばれたのか。優待品番号①~④のうち、人気の高かった優待品トップ5(2022年9月30日現在)をご紹介します。

「優待品」人気ランキング トップ5

1位

5cmトッパー「レスター」
優待品番号② プラチナコース

今年は新顔が No.1

構造
ご使用例

2位

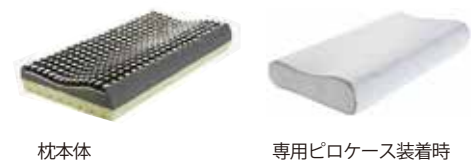
家具職人がつくる「収納付きツール」
優待品番号④ プラチナコース

昨年につづき、今年も仲間入り!

※受注生産のため、納期にお時間を頂戴しています。

3位 抗菌防臭効果のある
銀イオンカバー付き枕「銀の匠」
優待品番号⑨ ゴールドコース・プラチナコース

人気の常連さんです!



4位 くつろぎのごろ寝ピロークッション
「スノーレスピローミニ」
優待品番号③ ゴールドコース・プラチナコース

一般でも大好評!!
優待でも大人気です!



5位 3段階の高さ調整が可能
「インテグラ カスタマイザブルネックピロー」
優待品番号⑧ ゴールドコース・プラチナコース

この枕も人気です!



「株主優待」のお申込み・ご利用期限

各コースの各利用方法ともに、お申込み・ご利用期限は2023年3月31日中となります。お申し込みがお済みでない方はお早めにお申し込みください。

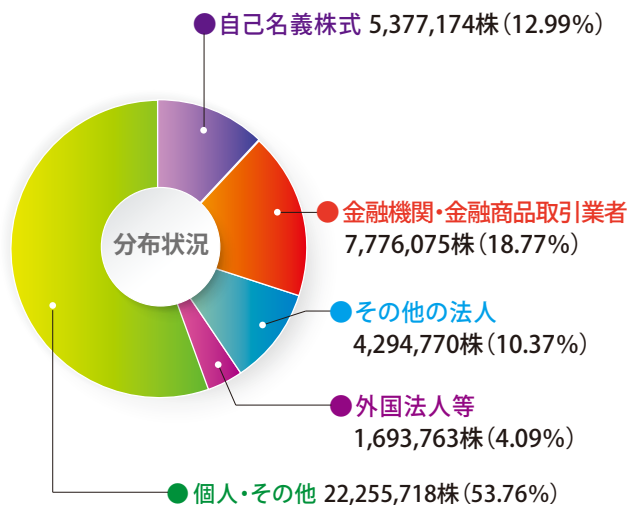
株式の状況

株式の状況

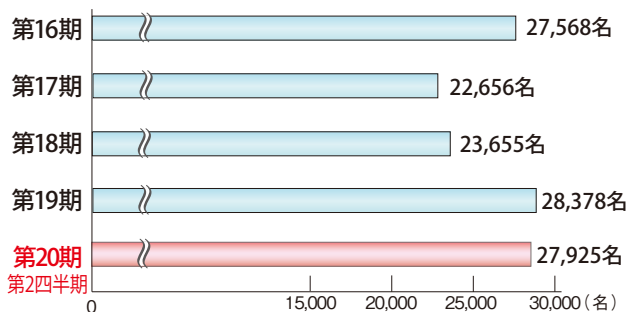
(2022年9月30日現在)

発行済株式の総数	41,397,500株
株主数	27,925名

所有者別株式分布状況



株主数の推移



大株主の状況

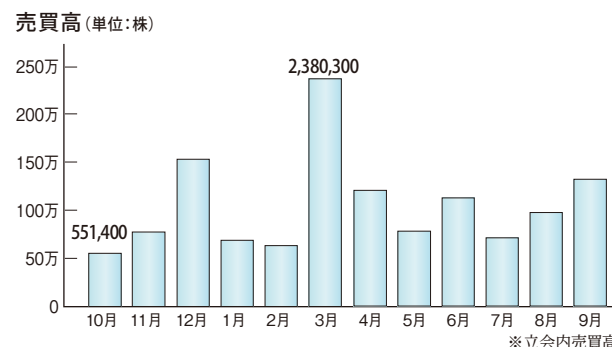
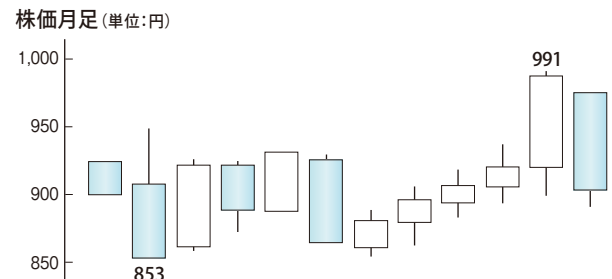
(2022年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
池田 茂	5,564,390	15.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,689,000	10.24
有限会社しげる不動産	2,110,000	5.85
早崎 静子	1,535,520	4.26
渡部 恵美子	1,510,120	4.19
永井 美代子	1,411,320	3.91
東京海上日動火災保険株式会社	1,078,370	2.99
池田 シノエ	912,520	2.53
株式会社日本カステディ銀行(信託口)	905,900	2.51
フランスベッド取引先持株会	753,640	2.09

(注)当社は、自己株式5,377,174株を保有いたしておりますが、上記の大株主の状況からは除外しております。また、持株比率は自己株式を除外して計算しております。

株価と売買高の推移

(2021年10月～2022年9月)



インフォメーション

会社の概要

社名	フランスベッドホールディングス株式会社
英文社名	FRANCE BED HOLDINGS CO.,LTD.
本社	東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー5F
設立	2004年3月30日
資本金	30億円
従業員数	60名(連結:1,820名) 2022年9月30日現在

役員一覧

2022年9月30日現在

代表取締役 会長兼社長	池田 茂
代表取締役 副社長	池田 一実
取締役	桑田 龍弘
取締役	吉野与四郎
取締役	長田 明彦
取締役 常勤監査等委員	木村 昭仁
取締役 監査等委員(社外)	中村 秀一
取締役 監査等委員(社外)	渡邊 敏
取締役 監査等委員(社外)	山下視希夫

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	7840
1単元の株式数	100株
定時株主総会	毎年6月
配当金 受領株主確定日	期末3月31日 中間9月30日

公告の方法 公告掲載URL <https://www.francebed-hd.co.jp/>
 (但し、事故、その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします)

株式事務とその窓口

特別口座に記録された株式

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

手続・照会	窓口
*特別口座から一般口座への振替請求 *単元未満株式の買取(買増)請求 *住所・氏名等のご変更 *特別口座の残高照会 *配当金の受領方法の指定(※)	特別口座 口座管理機関
*郵送物等の発送と返戻に関するご照会 *支払期間経過後の配当金に関するご照会 *株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人

- お問合せ先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1
TEL.0120-232-711(通話料無料)
- 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

【手続書類の請求方法】

- インターネットによるダウンロード
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

証券会社等の口座に記録された株式

手続・照会	窓口
*郵送物等の発送と返戻に関するご照会 *支払期間経過後の配当金に関するご照会 *株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人
● お問合せ先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL.0120-232-711(通話料無料) ● 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	

*上記以外の手続やご照会等は、口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。

フランスベッドグループ サステナビリティ (持続可能性) の取り組み

当社グループは、持続可能な社会の実現に向け、ESGを重視した経営に努め、事業を通じて人々の暮らしに役立つ製品やサービスを提供して社会の課題解決に貢献する企業であるとともに、新たな価値創造に挑戦し続け100年を超えて存続を期待される企業を目指します。

環境

Environment

E

- 資源のリユース・リサイクルの追求
- CO2排出削減とエネルギー転換

社会

Social

S

- ダイバーシティおよびワークライフバランスの推進
- 人材の育成
- より安心で安全な高付加価値製品の提供

ガバナンス

Governance

G

事業を支える基盤

- ガバナンス
- コンプライアンス
- 健全な財務

社会の課題解決

新たな価値創造

持続的な成長と企業価値の向上

フランスベッドグループは、気候変動への対応を経営の重要課題として認識し、TCFD提言に沿って気候変動が当社事業に及ぼす影響を把握した上で、低炭素・脱炭素社会の実現に向けた対応を進めています。

カーボンニュートラル化への取り組み

- ▶ 環境マネジメントシステムの構築・適正運用
- ▶ 太陽光発電設備投資
- ▶ 次世代車両導入
- ▶ サプライチェーン調査
- ▶ 再生可能エネルギー調達



環境配慮型ベッドフレーム

アブラヤシの廃材をフレームに活用することにより、森林伐採やCO₂の排出削減に貢献

<重要業績評価指標>

2030年
CO2排出量30%削減★

★2020年比

2050年
カーボンニュートラルの実現

グループ会社 (連結子会社)

- フランスベッド株式会社
- フランスベッド販売株式会社
- 株式会社エフビー友の会
- 東京ベッド株式会社
- フランスベッドファニチャー株式会社
- 株式会社 翼
- カシダス株式会社
- 株式会社ホームケアサービス山口

フランスベッドホールディングス株式会社

(証券コード:7840)

〒163-1105 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー5F

お問い合わせ: **フリーダイヤル**



0120-811-952

午前9時~午後5時45分(土・日・祝日を除く)

<https://www.francebed-hd.co.jp/>

【表紙写真】

現在提供中の電動リクライニングベッドのテレビCM

